

無痛分娩に関する公開情報
日本バプテスト病院

① 勤務医師数

2024年4月時点	常勤医師数	非常勤医師数(常勤換算)
産婦人科医師数	5	6 (0.6)
麻酔科医師数	1	12 (1)
合計	6	18

② 分娩取扱実績

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
分娩件数	303	268	238	246	227
非無痛分娩経膈件数	214	195	149	146	109
無痛分娩件数	2	1	18	31	38
帝王切開分娩件数	87	72	71	69	80

③ 無痛分娩に関する対応方針とマニュアル整備状況

希望による受け入れ	可
無痛分娩の導入対象	計画分娩及び自然陣発に対応 計画分娩：月～金の日中
鎮痛方法	硬膜外麻酔 ペチロルファンの静脈内注射
無痛分娩の説明書	HPに掲載(2020年3月24日最終更新) 文書同意を取得した者のみ実施
無痛分娩マニュアル	HPに掲載(2022年12月1日最終更新)

④ 設備及び医療機器の配備状況

麻酔器	あり	
除細動器・AED	あり	
母体用生体モニター	あり	心電図・非観血的自動血圧計・パルスオキシメータ
蘇生用設備・機器	あり	酸素配管・酸素ポンベ・酸素流量計・バッグバルブマスク・マスク・喉頭鏡・気管チューブ(5.5～ 9.0mm)・スタイレット・経口エアウェイ・吸引装置・吸引カテーター
緊急対応薬剤	あり	アドレナリン・硫酸アトロピン・エフェドリン・フェニレフリン・静注用キシロカイン・ジアゼパム・チオペンタール又はプロポフォール・スキサメトニウム・ロクロニウム・スガマデックス・硫酸マグネシウム・静注用脂肪乳剤・乳酸加(酢酸加、重炭酸加)リンゲル液・生理食塩水

⑤ 急変時の体制

母体：自施設での一次対応後、他施設との	連携体制で対応
重症母体搬送先医療機関	京都大学医学部附属病院
搬送方法	医師同乗で救急車
新生児：自施設で対応	
対応する医師	新生児科医

	NCPR 受講	J-CIMELS 受講	ACLS/BLS 受講
産科医師	5	4	5
麻酔科医師	0	0	1
小児科医師	5	0	0

⑥ 危機対応シミュレーション実施

実施日	内容	参加者の構成
2019年6月	常位胎盤早期剥離の対応 超緊急帝王切開術	産科医師・小児科医師・麻酔科医師・産科病棟スタッフ・NICUスタッフ・手術室スタッフ
2019年7月	局所麻酔中毒の対応 全脊椎麻酔の対応	産科医師・産科病棟スタッフ
2020年8月	常位胎盤早期剥離の対応 COVID-19未検査の緊急帝王切開	産科医師・麻酔科医師・手術室スタッフ・ICT医師
2020年11月	常位胎盤早期剥離の対応 COVID-19未検査の緊急帝王切開	産科医師・小児科医師・麻酔科医師・産科病棟スタッフ・NICUスタッフ・手術室スタッフ・ICTスタッフ・薬剤部スタッフ・検査室スタッフ
2023年9月	常位胎盤早期剥離の対応	産科医師・小児科医師・麻酔科医師・産科病棟スタッフ・NICUスタッフ・手術室スタッフ・薬剤部スタッフ・検査室スタッフ

⑦ 無痛分娩麻酔管理者

	所有資格	講習会受講歴
鬼頭 幸一	日本麻酔科学会指導医・機構専門医	

⑧ 麻酔担当医

	所有資格	麻酔科研修/麻酔科実施歴	講習会受講歴
鬼頭 幸一	日本麻酔科学会指導医・機構専門医	/	
原田 文	産婦人科指導医・周産期指導医	沖縄県立中部病院(2か月)	JALA カテゴリーB:2023/9/21
山田 雅恵	産婦人科専門医	伊勢赤十字病院(3か月)	
猪早 阿紗子	産婦人科専門医	赤穂市民病院(2か月)	
三上 祐紀子	産婦人科専門医	千船病院(4ヶ月)	
笹ヶ迫奈々代	産婦人科専門医	島田市民病院(3か月)	
松本 沙英	産婦人科専門医	尼崎総合医療センター(2	

		か月)	
--	--	-----	--

⑨ 無痛分娩に関わる助産師・看護師について

無痛分娩研修終了助産師	10
無痛分娩研修終了看護師	0
NCPR 資格保有者	21
J-CIMELS 受講者	10

⑩ 日本産婦人科医会偶発事例報告・妊産婦死亡報告事業への参画状況

日本産婦人科医会偶発事例報告への参画	あり
妊産婦死亡報告事業への参画	あり

ウェブサイト更新日時

2024年4月9日